いわき民報
發行所 いわき民報社
平市田町一番地(電話三八一番)
編輯兼發行人 印刷人 千輝克己
日刊 但月曜日を除く
定價 一ヶ月 參圓 一部十五錢

常磐産業株式會社
常磐興業株式會社
社長 高山弘
平市掻揚小路
電 三七二 五三四番

各地の水不足深刻化

郡下の田植え十日前後遅れ
大浦方部では苗代まで枯死

平、石地方の田植えは早くも山間部は電熱苗代により早く終了したが、平坦部は二十二、三日頃から開始、二十五日前後が最盛期とみられてゐるが、水不足のため五日から一週間位遅れるのではないかとも觀測されて居り、大浦方面ではこの水不足に苗代の枯れた向もあり、病虫害の發生すら各地にみて居り、高久、夏井方面では揚水ポンプを利用、草野大浦方面では人力による給水で目下必死の敢闘中といつた有様である、地方事務所農業會支部でも萬一水不足で今年増産し得なかつたらそれこそ國民の餓死を招來すると憂慮、揚水ポンプの手配や貯水池の活用、病虫害の驅除豫防の指導等に全指導陣を總動員、對策指導に當つてゐるが、こゝ兩三日中に降雨をみるか否やで本年の米作の運命の一部は大きく賭けられ、農民達は天を仰いで青息吐息である

賴むは不連續線
明晩あたり或は幾分降るかも知れぬ
芳しくない測候所の御託宣

田植えとなつたが各地とも水不足に悩み抜いてゐる、この水不足は農家ばかりでなく一般にも井戸水は涸れる、湯本、小名濱兩町を始め各地の上水道も涸渇を來し、飲料水にも事缺く始末であるため一般も雨よ降れ／＼と祈つてゐるが果してどうか、十九日午前十時小名濱測候所の觀測によると

五月中の雨量が例年よりも百ミリ少く、六月に入つて十日迄の統計では五ミリ程多いが先月少かつたのと、十日以后の雨量が少いため各地に水不足を來してゐるのである、今後はどうかといふと本年の梅雨型は例年と幾分變つて居り目下のところ本格的夏型の方が强いので心配だ、たゞ支那東海にある低氣壓が東進中で不連續線が東海道まで伸びて漸次東北進しつゝあり、九州南部と西部は雨となつてゐるので、明二十日の晩あたり幾分雨模様となるかも知れないが大きな望みはかけられない寧ろ不連續線によるこゝ二、三日雷雨でもあればこれが望みである、明日の天氣豫報は大体北東の風一時南東に變り曇勝ちで時々晴れ間もみせ一雨模様もあるかも知れないといつた程度である

といつた余り期待し得ぬ御託[illegible]である

余り心配は御無用
今後さへ順調なら大丈夫だ

農業會石城支部では地方事務所と協力、水不足對應策に萬全を期してゐるが郡下の狀況について左の如く語る

郡下では鹿島村方面が平坦部では早いのだが、今年は水不足から五日程遅れる、郡下全般では十日から遅れるものとみられる、苗代の枯れる向や病虫害の發生もあるが、各農家とも必死であり、且つ旱天の際に不作はないので現在やゝ水不足といつても大きな心配はすることはない、今後の天候さへ順調にゆけば今年は先づ平年作は大丈夫と思つてゐる

小名濱町も水道涸渇
毎日一時間通水

水不足は田植を控へて漸く深刻化し小名濱町でも水道が涸渇し昨今は上流水源地上郷部落で灌漑用水の貯水を始めた關係から遂にこゝ兩三日水道も斷水狀態の已むなきに至つた、町當局も憂慮十八日水道部衛生課の協力の下に上郷部落方面を歴訪、町の窮狀を訴へた結果毎日午後一時から二時迄一時間の通水交渉が成立した、然も今後の雨量が相變らず少いときはこんな彌縫策では危險だとあつて町では引續き對策に腐心中である

教員資格審査委員會を

郡教育會第四班で

四倉、大野、大浦、神谷、草野高久、夏井、豊間の二町六ケ村國民學校で結成する郡教育會第四班では、さきにマツカサー司令部から通達のあつた軍關係復員者の教壇復歸の資格認定問題について去る十五日四倉校に對策協議會を開いた結果、資格審査委員を選任愼重に各個人／＼について審議することに決定、委員顔觸れを左の通り選任した

四倉校教頭千葉喜孝、神谷校長渡邊三平、大野第二校長遠藤隆壽、豊間校訓導増井義榮大洋青年學校(四倉、大野、大浦合併)(教諭渡邊萱

日魯漁業の見舞金傳達

日魯漁業では同社の北千島方面への漁撈に從事終戰と共に引揚げた郡下の漁夫二十四名へ十九日平勤勞署を通じて見舞金として一人當り男三百圓女二百圓と作業服毛布等を支給慰めた

平商新築へ一千圓寄附
大井川幸隆氏が

社會黨磐支部長大井川幸隆氏は平商業學校の新築工事促進のため父兄會、校友會、商友會等が一丸となり後援會を結成猛運動を續けてゐるのに感激磐城民主人民聯盟書記局の大内近雄氏を通じ後援會長神谷兼次郎氏まで新築費の一部にもと一千圓の寄附申出をなし關係者を激勵した

從業員募集
湯本粉協工場で

湯本町裏町縣食糧營團湯本出張所長新妻稔氏の經營になる製粉工場が愈々完備し試運轉も濟み本格的に事業に乗り出したので從業員若干名但壯年の男子にして思想堅固な人を望んでゐる、希望者は本人直接來談されたいとある

小名濱實業昇格運動
高女校の運動に刺激されて

小名濱町實業學校卒業生より成る同窓會は去る十五日母校講堂に結成式を擧げ、高女校々舎新築工程が意外に進捗し各方面の工費寄附も順調なのに動かされ同校も校舎を新築すると共に實業學校令に依らざる中等學校令に準據した昇格運動を起す旨の決議をなし町當局に具申した、一方志賀町長も共鳴直ちに之れを採擇して十九日町會協議會を召集しこれについて町議間にも町の將來のため教育機關の完備こそ急務とする意見が強いのでこれを機に高女校と併行一氣に實現せしめることゝなるものと見られてゐる

親善音樂大會
二十一日第三校で

朝鮮建國促進青年同盟平支部では從來驛前水戸屋旅館内に事務所を置いてゐたが手狹のため今度新川町二三番地に事務所を新設電話も五四一番を架設したがこれを機に日鮮の一層の親善をはかるため來る二十一日午後一時及び午後六時からの二回平市役所後援の下に第三國民校講堂に親善音樂大會を開催する、入場料は大人五圓子供三圓だが出演者はアコーデオンの名[illegible]濟原稔及びテイチクレコード專屬原千鶴子等とある

田中澤二總裁來縣

田中澤二立憲養正會總裁は十七日午后四時半湯本着列車で來縣、仝夜は仝町縣聯本部を訪れた上松柏館に一泊、有志歡迎會へ出席、十八日は小名濱國民校の講演會に臨んだ上、新米で縣下同志との懇親會を開催した上歸京した

衣料切符
今年一年御辛抱を
手持品特配は
復員、引揚、戰災者 困窮、姙産婦に限定

本年度の衣料切符は手持ち纖維製品八億ヤードと六、七、八の三ケ月間の輸入原綿の一部を內地向けに振り向けて一人當り六十点程度の配給で六月中に交付の計劃であつたが、この六月來三ケ月間の輸入原綿は殆ど輸出向とされて製品されることになり、六月中の衣料切符は中止と決定、そのかはりに九月以降の輸入原綿の四割を內地向製品に振り向けて下半期に於て切符交付の計劃で商工省では準備を進めてゐるとあるが、九月以降の原綿が製品化して消費面に廻るのには如何に馬力をかけても明年四月前は不可能なので結局本二十一年度一年間は衣料切符は交附されずお預けとなることになつた、尚本年度は手持品で復員者、外地引揚者、戰災者、困窮者及び姙産婦に最少限度の必要品を配給して間に合せるとある

四倉町でも保育所開設

四倉町國民學校では十八日から二十九日迄十二日間の豫定で農繁期保育所を開設した、場所は大字田戸犬突不動尊境內で毎日朝七時から夕方五時迄五才以上國民校入學の子供達を集めて全校職員が交替で世話に當る、砂場やブランコ等も用意して居り毎日音樂、遊戲、体操、紙芝居童話、遠足や午睡等で親達は足手纒ひが安心して置いてゆけると大喜びで増産に勵んでゐる

いわき言

▼水不足益々深刻化し苗代の枯れるものすら生ずる、憂ふべき哉、天の試錬いよ／＼嚴しく飲用水の不足や物の不足なぞ卿つべからず農民の心を思へ▼衣料切符遂に今年一年はおあづけ、復員者、引揚者、戰災者の苦勞を察すれば呟くべからず、五百圓生活の範圍內の生活にはなまじ切符なぞない方が氣輕か▼小名濱實業校も中學學令による昇格運動を開始、みなと小名濱のため喜ぶべきこと、町民以外も鄕土の教育施設の完備のために應援を惜しんではならない

大道異變

平 中背二

▼戰災者といつても千差万別、種々雜多。家も燒かれ、家財道具も燒かれて一物も殘さず丸裸になつた人は本當の戰災者で洵に同情に堪へぬところ。

▼然し、硝子二枚か三枚やられても、雨戸四、五枚壞されても共に戰災者の待遇をうけてゐるといふ話もある。『まさか』と思へてならぬ。

『おれも申告すれば戰災者になれたかも知れぬ』と殘念がつてゐる人もあるからウソでもないらしい。

▼屋根瓦を一寸吹き飛ばされた爲に戰災保險をシコタマ貰つた人もあるといふ、貰ふ御本人は頗る良心的な男で、初めは遠慮してゐたが保險の勸誘員に無理にすゝめられて申告して貰つたとのこと。勸誘員にも隨分『成金』が出來ましたよ——といふ話を聞いて啞然とし、抑へ切れぬ義憤が何時迄も雲の如く或は泉の如く湧き出るのをどうすることも出來なかつた。

▼正直なものが樂々と生活出來るやうな社會を作り度い。惡い者は金儲けも出來ぬやうにならぬものか。

▼苦しみ悩みの程度に應じ、被害の多少に依つてよく調査研究してその苦しみを除き、悩みを解き平和な生活を樹立させたいものだ。

▼斯る知能犯は一寸した野荒しよりもその罪は深く、社會を毒すること甚しい。上役は上役として責任を十分に果し、美しい明朗な公正な社會建設の一点に立脚して仕事をして貰いたいとしみじみ思ふ。

▼募集▲
◎製粉工場完備ニツキ◎
從業員若干名
但壯年男子
希望者來談
農林省許可
福島縣粉食協會
湯本工場
電七一番

診療開設
去る五月廿日類燒の際は一方ならぬ御世話様になりました 此の度左記の所に假診療所を開設いたしました どうぞ宜しく御願いたします
平市字新田町中央(藝妓稽古場)
井坂醫院假診療所

窮迫の米事情の對策は
麥、イモ、麵麴の配給計劃に見る

馬鈴薯と新麥、更らに山菜、野草その他の未利用資源のパン食で今夏の食糧危機を突破しやうとする石城郡下のお米事情は現在底をついたか既に心細い狀態下にあるが、これに對處して新收穫の薯と麥更らにパン食をどのやうに配給を計劃してゐるのだらうか、目下のお米事情に睨合せて見るのもあながち無意味でもあるまい――

一日消費千三百余俵
殆んど郡外移入に依存狀態

郡内の各食營出張所の一日消費量は小名濱二百二十俵、湯本二百五十俵、植田百三十俵、四倉百二十俵、勿來百十俵、平五百俵計千三百六十俵であるがこれに對し相馬及び安達の一部から平均日に五車千百五十俵宛入荷してゐる、これでは地元の農村から操作しない限り當底配給量は維持出來ず各出張所共頭を痛めてゐる

先づ炭礦地帶を控える湯本出張所では十四、五の兩日一部遲配したのを始め小名濱も手持米が無く欠配の虞が多分にあつたので平出張所では兩町へ應急手當として二百俵宛送つてどうやらその日を暮した狀態にある

この狀況では當然遲配は免れないし各家庭の食延策も相當愼重を期さねばならないことになつた、更に來月分の入荷豫定を見ると前記同樣相馬地方から二萬六千五百俵入ることになつてゐる、然し輸送が不圓滑のため計畫書では二十五日まで完了豫定にあるが相當遲れる見込である若しこれが順調に行つたとしても郡内の消費高から見ると大きな不足がありこの分だけ薯と新麥、雜草パンに依存しなければならない譯である

金も天下に巡らない
物は相談湯本ウラ町青柳

麥の配給は半分位に
二毛作の薯は加配米の代替用か

馬鈴薯の水田二毛作の分は速急に配給割當を決定しないと續々出荷して來るのでその必要が益々大きくなつて來た、この二毛作馬鈴薯は加配米で割合お米に惠れてゐた炭礦地帶へ米穀に代つて振向ける豫定らしく特に加配米分として當るべく研究中にある、畑作馬鈴薯及び麥はお米の不足に代つて一度にどつと出廻る見込みだが食糧營團では麥ばかり配給して家庭を困らせることのないやう少なくとも配給量の半分以下で喰止めるべく努力する方針であるが、各家庭でも薯と麥の利用については今から美味しく有效に喰べられる方法等を研究して置く必要があらう

パン製造は間に合ぬか

次に未利用資源のパンは目下の食糧事情からみると相當量はこれに依存せねばならぬ豫定にあるが現在の各所の製パン所の能力では一日一人一食も到底間に合はない狀態にあり急速な工場の擴張乃至菓子工場等の遊休設備の活用の手を打たない限り解決出來ない情況下にある

岬會と結成活動
平商出身の上級進學者達が機關紙を發刊華々しく發足

平商業學校卒業後上級校へ進學した連中を以つて、相互の親睦と母校の發展を期するために、母校が三崎町にある關係から今度〝岬會〟と名づけて文化團体を結成、母校職員連は客員として發足、騰寫印刷により機關紙〝岬〟を五月號から發刊、活潑な活動を開始した、事務所は當會長の前稻島正君のもとに置き、機關紙の編輯には稻島君が當つてゐるが評論に、創作に若さと熱を盛つてゐるのは好ましい

事業金融通帳
御使用の心得は

平市では封鎖預金から拂出す際に用ひる事業金融通帳を各事業者から申告を受けて近く交付する、法人組織の事業關係は市役所直接、個人事業の場合は區内會長を通じて申告を受理するが小賣商の樣に現金收入の多い左の經營者は該當しない、各事業家は本通帳を利用してどし〳〵新圓を使用地方經濟界再建のため努力されたい旨要望されてゐる

一、物品小賣業、物品賃貸業
二、衣服、帽子、履物、裝身具、その他の身廻品、家庭用日用品、農機具の修繕業又は洗濯業
三、旅客自動車運輸業
四、娛樂興行、溫泉地、遊園地、劇場、演藝場、競技場、運動場の經營、遊戯場、演藝競技、映畫、音樂の興行、キヤバレー、ダンスホール、貸船
五、湯屋業、理髪美容業、
六、寫眞撮影業
七、席貸、旅館、料理、置屋業
八、周旋業
九、主要食料、蔬菜又は果樹の栽培を目的とする農業
十、新炭製造業
十一、漁業

引揚者へ罐詰配給

先に外地引揚者に割當された軍特殊物資罐詰類は引揚者世帶調査もすんだので來る二十日、平地區統制組合で配給する

捨子を引取る
街に咲く美しの話

世智辛い今日この頃これは又美はしい人情美談――去月はじめ平市田町炭屋旅館に置き去られた高夫ちゃん(四)―假名―は嚴重な警察の搜査にも捨て去つた女の手掛りないため一時前記旅館に預けられてゐたがこれを知つた元全旅館につとめてゐたことのある三丁目高田タカさん(四一)は丁度自分に子供がないから育てさせて呉れとてこの程引取りわが子として育ててゐるが人なつこい高夫君は今は情愛深い手に置き去られた當時とは見違へるばかりに肥え、すく〳〵と伸びてゐるとある

開放
投書を歡迎す 要望批判結構 紙上匿名可

妥協政治を排す

關內警防團長問責問題は、調査委員會に一ケ月余の日數を費し、この間委員會を開くこと五回、やつと調査報告書が出來た處、提案者馬目武之助氏の撤回でケリがついた、馬目氏が撤回の理由として述べられてゐる如く、食糧問題が危急を告げてゐる際とんだ人騷がせな事件だつた

……▽……

調査委員會の報告書に依ると最后の項を檢討すると『市長が自動車ポンプ中バッテリー及び機能の不完全なものがあつたことを認め、常備消防の職責怠慢に依つて警防團長の責任を糾明することは妥當ならずと斷定、前項では提案者の理由を是認しながら團長問責の越脫を注意して居る、兩者の顏を立てたつもりであらうが最后に至つて『この問題は市長から警防團關係者を招致して今后に對し一應の注意を促した事實あり、市會の決議を爲すことは重複する』と妙な字句を用ひてゐる

……▽……

注意を促したから決議が重複し、若し市長が注意を促してゐないと決議を採擇する』とも執れるやうだ、バッテリー問題に就いては證言を與へた大内近雄氏が『第二分團備へ付けの手押しガソリンポンプで、これは常備消防部員の圈外だから、責任を問ふのは不當だ』と語つて居り常備員の怠慢を是認した報告書に對し、常備消防部員が果してこれを承服するかどうか？余燼は燻くすぶつてゐる

……▽……

市會としては一應形がついたのでホッとしたことであらう然し社會を騷がし警防團員の神經を尖らした提案者が『撤回します』で片つけたのでは市民が迷惑する何時でも問題を出しては適當な理由を見つけ撤回すれば濟むといふ處に妥協政治があり、非民主々義的な舊態が認められるのだ、第一判り切つた問題を市會が取り上げたのが不明ではなかつたか、又提案者や贊成者を調査委員會へ入れたことは調査上の公平を欠いて居り、委員會が常に提案者に引摺られたと見られても、辯護の余地があるまい、一見執心に見えて不明朗なる委員會であつたことを指摘する (武藏山人)

詩

ふるさとのかほり
佐藤久彌

光がある
にじ色の尾を引いて
北へ流れる
夢である 幻である
烟つてゐる 烟つてゐる
灰色にくすんだ異郷のうた
それは色を持たない悲しみである
しはがれてかすんだまぶたである
そして それは
ただ一人の胸の中に
哭いて哭いて
乳のやうな母のさゝやきをねがひ
可憐な故郷の滴を溜める
あゝ
明るむ 明るむ
遠くに芽ばえた花
雨にうるんだかほりである
僕だけの持つてゐる印象が
その中にときめいてゐる

想ひ
浦 駿太郎

窓のとに露のまろ葉を
瀟々と雨はうちたり
露の葉のその下つ葉に
ほとほとと滴そゝげり
蔭ゆくはにはたづみなり
うたかたのはつかにも見ゆ
萃だちのほの紅きへに
あはれつとうたかたは消ゆ
消えゆきしそのうたかたの
さがにも似たるわが想ひかな

月蝕
紋英手留

三時の空に現れた怪奇誌
灰色から白を拔いた空に
血走つた黃色い圓
半分は膿み腐れ
ドス黑い褐色の血膿が――
君はきたないつて言ふのか
慘酷だつて言ふのか
然し此の現象を外にどう現はせるんだ
血―呪ひ―血走つた眼球化膿した傷
而もグロな淒慘な生命――
まはりに星が灰白色に光つてゐる

述懷
興平

あゝ私は馬鹿だつた
私が馬鹿なばつかりに
こんな貴方を苦しめて
一生うらんで下さい
一生呪つて下さい
私はその罪の償ひとして
一生獨りで行きませう
それは女の常に口にする言葉だよ
そんな女はこの世に萬に一人億に一人しかありやしないんだ
いゝえそれはうそです
そんなことうそです
私は
私はきつと〳〵
その萬に一人 億に一人の女になつてみせませう
そしてかげながら祈りを捧げませう
それが貴方に對する罪の償ひです』
泣いて泣いて 泣きながら
こんなドリュームのやうな言葉を
殘して去つた二年前の妹よ
否 過去の人よ
果して今年は何處のみ空で
二十五の春を迎へた事でせう

いわき俳壇

雜詠
高木扇耍子

葉櫻や少女の服の襟白き
梅の枝にもたれし桑の芽吹きけり
遁れ鳴る午報に鑛山のあたゝかし
桑の花の邊に耐へてゐる風の蝶
門川に桐の花澄むみ忌參り
縫ひ急ぐふと背戸山に郭公啼く
山裾の田打姉妹に郭公啼く
かゞんぼのくゞり〳〵て花葵
子にからむこのといさかい椎落葉
籠三つ並んで遠く草刈れる
馬碑白く溢豌豆の蔆がれる

マライ句抄
猪狩彌

女わらわの手に手にゐたり紅手毬
手ぶるれば合歡ぐさかなし仕種哉
螢出て散歩の足を返しけり
夢繁く通ふ故郷よ芽ぐむ野邊り
人戀しさすらひかさぬ車なりけり
ゴム若葉しづく碧天殘月が

佐治齒科醫院
平市白銀町十番地
齒科醫師 佐治善正
齒科醫師 山崎友太郎

寫眞 近代人の寫場
小名濱役場前
田中寫眞場

◇營業案內◇
一般油脂類
陶磁器窯業品
電氣瓦斯器具
農機具自動車類
平市南町四十一番地
古川興業有限會社
御希望の向には御一報次第係員參上致します